



人類に
奉仕する
ロータリー

創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

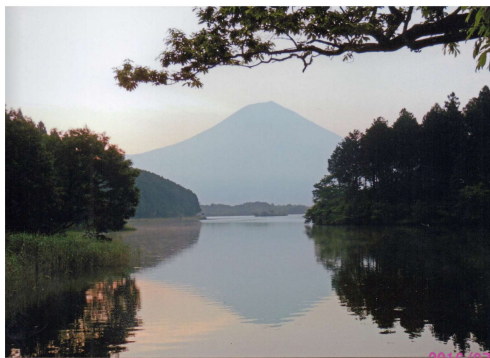
2016-17年度
国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」
-ROTAR SERVING HUMANITY-
ジョン F. ジャーム R I 会長
国際ロータリー第2640地区
福井隆一郎 ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
 - (2) みんなに公平か
 - (3) 好意と友情を深めるか
 - (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 紀伊田辺シティプラザホテル
会長 植田 英明
幹事 柏木 壽夫
会報委員長 松本 哲
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「田貫湖から見た富士の夜明け」
撮影 稲田静雄会員

●司会者

植田英明会長

●ソング

われら日本ロータリアンの歌

●ゲスト

●ビジター

2月2日のプログラム

不動産鑑定士
堀 潔 様
「不動産のあり方と
その価格」

2月9日のプログラム

新会員卓話
脇村富士夫会員

出席報告

	第3135回	第3136回	第3137回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	8名	8名	8名
出席計算会員数	82名	82名	82名
出席者	67名	62名	65名
出席率	81.71%	75.61%	79.27%
メイクアップ	5名	7名	
修正出席率	87.80%	84.15%	

メイクアップ

1月20日 榎本(東京赤坂RC)

お祝い

配偶者誕生日 中田涼子(隆晶) 住山ひでみ(康臣)
脇村敬子(明)
結婚記念日 福本雅
皆出席 榎本(28年)
在籍表彰 三前剛(20年)

ニコニコ箱

☆串上さん、坪井さん、本日の卓話よろしくお祝い致します。……………植田英、柏木
☆串上さん、坪井さん、本日の卓話よろしくお祝いします。(プログラム委員長)……………中松
☆本日の卓話よろしくお祝い致します。……………坪井
☆先日、皆様に大変温かい歓迎会を開いて頂きありがとうございました。……………原見
☆串上さん、坪井さん、本日の卓話楽しみにしています。

……………新藤、木村頼、田上、吉田透、廣本、堅田、伊賀、
稲田静、野村、玉置、近藤、柴田、宮本、長井、大木、
横田、三前剛、福本雅、矢野、田中陽、竹本、瀨口、
瀬戸、池永、岩本、那須、竹内、松本、瀧本、皆瀬、
田中元、野田、中田隆、山路、脇村富、都志見、新井
☆Rゴルフコンペ優勝できました。奥田さん、最後と言
わず2年でも3年でも一緒に回しましょう。転勤断つ
て。……………平尾
☆会報に写真が載りました。……………稲田静
☆昨夜は「まる」ちゃん、楽しい夕食ありがとう。…渡部
☆田上さん、昨日の食事会楽しかったです。ありがとう
ございます。……………都志見

お知らせ

会長報告

- ・先週の新会員歓迎会に、大勢ご出席いただきましてありがとうございました。
- ・1月12日新年例会終了後、三前洋会員宅を訪問させて頂き、また例会場でお待ちしておりますと伝えてまいりました。
- ・1月23日に柏木幹事と共に多屋平彦会員のお宅へお見舞いに伺いました。多屋会員は、リハビリに励まれお元気そうでした。
- ・1月15日に2017年度地区米山記念奨学生選考会に、木村勝次地区米山記念奨学副委員長が出席されました。

幹事報告

- ・先週通知致しました新会員として推薦された1名の方への異議申し立てがなかった事をご報告致します。
- ・2016年手続要覧の購入申し込み書を回覧しますので、希望される方は、印をおつけ下さい。購入費は、1冊6ドルです。レートは、配布時のロータリーレートです。

委員会報告

社会奉仕委員会

竹内正巳委員長

・平成23年の台風12号による災害を受けた伏菟野区の崩落現場へ桜を植樹する事業を2月12日(日)に行います。集合は午前8時30分で伏菟野区の場所については、わからない方は直接私の方へご質問下さい。

広報委員会

那須敏夫委員長

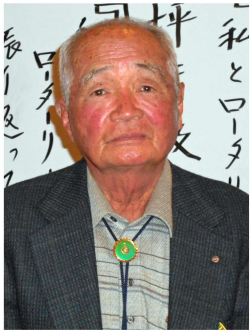
・ジャンパーが出来上がりましたので皆さんにお渡ししてします。まだお持ちでない方は、入り口の方に置いてありますのでお持ち帰り下さい。

ロータリー情報委員会

廣本喜亮委員長

・2月9・16・23日に分けて行いますインフォーマルミーティングの組分けは皆様にお聞きしましたご都合を基に作成し来週お渡しします。またテーマにつきましては「ロータリーの活動」などについてお話を伺いたいと思います。他の事についても結構です。ですが、新しく入られた方も多し事もあり親睦を図ることも大切にしたいと思います。

プログラム



会員卓話

『私とロータリー』

串上 元義 会員

こんにちは。大変、大勢の方々からニコニコを頂きありがとうございます。

まず、私は皆さんの様にマイクをもって例会でスピーチする様な事がめったにない男です。今日は新しいメンバーの方々が入ってこられたので、自己紹介をさせて頂きます。串上元義です。昭和13年2月10日生まれです。宜しく願い致します。



ロータリークラブ50周年記念事業の一つとして、はまゆうの1,000本植栽事業と父の俳句の碑を建立させて頂きました。私は俳句などよくわかりませんが、『はまゆうや わがふるさとにうみありて』という句碑



を大浜の1,000本植栽をしている所に建立して頂いています。

あれから十数年が経っていますが、梅の花が咲くシーズンになると何となく建立して頂いた俳句

の事を思いだして、感謝でいっぱいになります。それも、年々、感謝の度合いが大きくなってきております。本当にありがとうございました。

私が、この田辺ロータリークラブに入会させて頂いたのは、昭和54年7月5日です。当時は、阪井幹生さんが会長で幹事が三前 洋さんでした。話を進めていたただいてる時に、父に相談をしたのですが、いつも何かと難しい事ばかり言う父ですが、『田辺で賢い人がいっぱい活動しているその様な団体に入会してもまれてこい』とストレートに入会を応援して頂いたので決意しました。

なんとかして皆様のお助けをしたいと思い、毎日いろいろと考えていましたが、チャーターメンバーやそれに近い方々にお近づきになりたいなと思っていたところに昭和56年の何月かは忘れましたが、例会で脇村孝三郎さんが、ロータリーで昭和57年から甲子園で第1回野球大会があるのだと言われました。京都伏見さんとか広島北さんとか、何クラブかが協議している事、第1回は昭和57年に始まりますと、例会で発表されると、満場一致で参加しようと言う事になりその場で出場が決定しました。

そのおかげで、クラブが大変盛り上がり、あこがれの甲子園で野球ができる事が、すばらしいと言う事で、翌年の試合に向かって準備をし、練習にも励んでいました。

その当時の事で思い出したのは、野球のやの字も知らなかった私が、この機会に皆様と一緒に野球の素晴らしさを知ろうと思ってお手伝いをさせて頂きました。昭和57年2月27日に京都伏見クラブと対戦しました。結果は5-10で負けました。私も最後にピンチヒッターで出場させて頂きました。

本当に初めて甲子園の土を踏み、バットを握った事の無い私が、ロータリーのメンバーになったからこそ、あこがれの甲子園で野球ができたのだと思います。甲子園の砂の素晴らしさを今でも思い出します。

しかし、残念な事に三球三振で終わりました。本当に残念でしたが、これでもっとお手伝いをさせて頂いて、皆様ともお付き合いを出来るということで、頑張ろうと思いました。

第3回大会は、準決勝で淡路の南淡クラブに負けました。しかし、準決勝まで行けたということでそれを機会に、クラブも大変盛り上がり、例会の出席率も上がり、いろんな事業にもたくさんの方が参加される様になりました。非常に野球が活力の元になった様に私は思います。

それから、メンバーと一緒に盛り上がって非常に有意義な例会が出来た事を思い出します。平均出席率が90%以上あり大変盛り上がっていました。

もう一つ、私が忘れてはならないのが、3回・4回目の時に古久保和彦さんが、龍神で夏にキャンプをしようという事を提案して頂きました。その時は野球部だけでしましたが、大変良かったので、これなら皆さんを呼びかけて親睦会をやっては？という事で、その後4回か5回は古久保さんに大変お世話になり、クラブの親睦をおおいに図れたと思います。

そこで、感じるの全員古いチャーターメンバーの気持ちでロータリーがものすごく好きになったと、特に田辺クラブを愛しているという共通の信念を私は感じています。

それに、日々は質素な考えを持ち、行動するのでも深く考えて行動するというような事は、野球だけでなしにいろんなロータリーの例会・年次大会・忘年会と色々な所でチャーターメンバーなどに接してそういう風な考えを持っているという事が解りました。

素晴らしいところに入会させていただいて良かったと思っております。その後、田辺クラブはメンバーもどんどん増え、野球部も充実してきたと私は思います。その中でも、社会現象の為にメンバーが減りクラブの名前は言いませんが、あるクラブなんかは、いつの間にか野球部をやめたとか行かないとか言う事になっていきますが田辺クラブは、やっぱり1回目の大会からずっと参加できているということは、各メンバーがロータリーを愛し田辺クラブを愛している結果だと私は思っ

ております。

今後も、こういう精神を持って続けていってほしいと思います。

最後に、ロータリーを愛し、仕事にはお得意さん、仕入れ先の素材メーカーの方々ともこれからお付き合いを続けてさせて頂く様に頑張りたいと思います。

やはり、ロータリーは素晴らしいと思います。最近になって、よくよくわかる様になりました。今後、何年続けられるかわかりませんが、私も一生懸命に頑張りたいと思います。

私も仕事上、いろんな全国の町のロータリアンと接する機会が多いです。年に2・3回はあります。そこで、顔を合わすと、どこのクラブですか？何年創立ですか？メンバーはどれくらいですか？と聞かれることがよくあります。

田辺クラブは創立100番以内で、昭和30年までに出来たクラブだという事を伝えると、びっくりされて、それだけでも尊敬されます。

田辺クラブというのは、力も存在感もあると、いう事です。なにも偉そうにする事ではないんですけども、存在感の凄さはひしひしと感じています。

なので、私は謙虚に真面目に例会に努めて、派手な事はしないで質素に長続きしていくべきであると思っております。



会員卓話

『私の32年間のロータリーの歩みを振り返って』

坪井 敏行 会員

中松先生より命がありまして久しぶりに卓話をする事になりました。本当に年月の過ぎるのが如何に早いか感じるところです。

少年老いや早く学成りがたしを地でいってるようなものです。

32年間のロータリー活動に毎年何をしたのか振り返ってみてもすぐに思い出せず、今まで目を通していなかったロータリークラブの「50年史」「50周年誌」「60周年誌」を初めてひもといて見ました。

入会させていただいたのは1985年、昭和60年大先輩のその当時の会長の三前 洋さんと幹事の中西力三郎さんが来られて入会するように勧められ、考えたあげく声を掛けてくれた時が華だと思入会させていただきました。

昭和60年という年は日航ジャンボ機が墜落した年であり阪神タイガースが21年振り日本一の優勝をした年でした。

10月に入会させていただき、初めての「例会」に



出席して会場のなかでは重鎮の先輩方ばかりで会場内にもピリッとした空気が漂っていました。最初の頃は食事もうけが通らなく「ロータリー用語」が全くわ

からず大変でした。

半年後には新井さんが入会されてからは何となく慣れてきたように思います。それから入会して4年目になります。1989年～90年に（平成元年から平成2年）に田辺RCから初めてのガバナーに榎本長平様がなられ、紀南文化会館で記念式典が行われました。記念講演には堺屋太一氏が、アトラクションにはペギー葉山のショーがあり、私の担当は「お茶を立てる」時の「水汲み」の役でした。

その時にペギー葉山の「南国土佐を後にして」を歌っているのを少し3～4分聞いていたら「水汲みをサボるなよ」とある会員に叱られたのを今でも覚えています。

それから4～5年して1994年～1995年（平成6年～7年）にロータリーのことがうっすらとわかってきた頃に野村利治さんが会長の時、幹事を務めさせていただきました。会長のアドバイスもあり1年間無事に終えることができました。ようやく田辺RCの全体がある程度わかり、良い経験をさせていただいたと思います。

入会して21年目の2006年～2007年（平成18年～19年）田辺ロータリークラブの「会長」を受けさせていただきました。幹事には三前 剛さんに快く引き受けていただきました。

振り返りますと各委員長・各会員の皆様にお世話いただきました。特に当時の新藤社会奉仕委員長の骨折りで今でこそところどころにみられますが、あの頃はまだ高価で珍しい「AED」を市内4つの中学校の体育館に寄贈しました。

11月には親睦委員会の発案で会員親睦会として静岡県の三島の近くの長泉町の「米山梅吉記念館」を見学に行きました。途中静岡では富士山が今までも見たことのない綺麗な富士山を見てみんなで記念写真を撮ったのを懐かしく思います。

5月には2007年「WCS」で4クラブ合同で当時第1組のガバナー補佐をされていた、村上先生のお世話でインドネシアのバリ島に水槽タンクを9個寄贈し、バリ島に行ってきました。主だった行事はそれだけですが無事一年、三前剛幹事と共に無事皆様の御協力で終わることが出来ました。

2009年～2010年（平成21年～22年）は、田辺RCから2回目になる村上ガバナーの誕生です。1年ほど前から地区代表幹事に吉田 透さん、副代表幹事に廣本喜亮さん、古久保和彦さん、津村寛司さん、高橋武雄さん、それに私が指名していただきました。ガバナー事務所を設置し、活動しましたが特に8月～12月迄の間に当時、地区内のクラブの例会74箇所を6名でガバナーと共に「公式訪問」を行うのですが地形的に田辺方面からは大変でした。

私の担当は田辺から遠い所を担当し「岸和田南」「堺東南」「堺泉ヶ丘」「大阪狭山」「堺青陵」「大阪金剛」「藤井寺しゅら」富田林・富田林南は合同で、同じく那智・勝浦・串本RCも合同で9回の例会会場の訪問をしましたが一番大変だったのは、1日で昼の例会場と夜の例会場、2箇所を朝早くから夜遅くまで訪問するのは、待ち時間が多くて大変なことです。

それでも各RCはそれぞれの個性があり、訪問することで勉強になったと思います。

村上ガバナーは各クラブの訪問の挨拶で、同じ事を話さずそのクラブにあった挨拶をされるのが流石だなと思いました。

今まで述べた事が32年間の私のRCでの振り返りです。

あまり参考にならなかったかもしれませんがこれで終わりとさせていただきます。

これからも田辺ロータリークラブに出席させていただき頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

ロータリーゴルフ1月例会成績

1月22日(参加31名) 白浜GC

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット
優勝	平尾 和敏	87	16	71
2位	多屋由紀子	93	20	73
3位	住山 康臣	91	18	73

※アピソ賞 No.3-田中元 No.6-多屋由 No.8-野村真、住山 No.15-岩本 No.18-多屋由、奥田

※次回は2月12日(日) スタート9:31 白浜GC

※次回は4クラブ対抗コンペと同時開催です。終了後表彰式を行います。